



# 第1回全国特別支援学校 フットサル大会



開会式:令和4年11月4日(京王プラザホテル札幌)

大会:令和4年11月5日(札幌市北ガスアリーナ46)

主催:一般財団法人日本ライオンズ

後援:スポーツ庁、北海道、札幌市、全国特別支援学校長会

# － 目 次 －

選手宣誓／生徒、教師、関係者の基本的約束	2 P
あいさつ・祝辞	3 P
開催要項	7 P
大会日程	8 P
競技規則	9 P
運営組織	11 P
競技スケジュール	12 P
出場校紹介	13 P
大会会場図	33 P
開会式・閉会式次第等	34 P

## 第2回全国特別支援学校フットサル大会の開催の告知

- 主 催 一般財団法人日本ライオンズ
- 後援予定 スポーツ庁 福岡県 福岡市 全国特別支援学校長会
- 各地区大会の日程  
2023年6月～8月末までの間で、全国10地区において地区大会を開催する。
- 全国大会の日程
  - 開催期日 令和5年11月4日(土)
  - 会 場 競技会場：アクシオン福岡
  - 日 程 令和4年11月3日(金) 午後3時00分 開会式・抽選会  
令和4年11月4日(土) 午前9時30分 全国大会  
午後4時00分 表彰式・閉会式

## 選手宣誓

宣誓。多くの方々に支援や応援をしていただいたこと、このような多くの仲間と交流の場を設けていただいたこと、全国各地からここ北海道に来ていただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

私たち選手一同は、日頃の練習の成果をプレーで表し、お互いをたたえ、励まし合いながら選手全員で試合に臨みます。

記念すべき第一回大会。勝利を目指すだけでなく、思いやりと感謝の気持ちを持ち、みんなが笑顔で終われる大会にすることをここに誓います。

北海道中札内高等養護学校

キャプテン つじ 辻 まなと 愛翔

### ◆本大会に参加する教師、生徒、関係者の基本的な約束◆

#### ○生徒の「主体的」・「対話的」・「深い学び」の場とします。

特別支援学校では、多くの生徒が卒業後、実社会に出て就労することと、かつ各学校で教育指導の原則としている「主体的、対話的で深い学び」を踏まえて、本大会での監督・コーチの「指示・命令の言葉(～～せよ。～～するな。等)」や「威圧的な行動」(ベンチで立って、指差し等を行う)は、生徒の主体的判断を尊重していない行動として慎んでください。

監督・コーチは、基本として、選手交代時以外はベンチに座り、状況を見守り、正確に把握して、穏やかな態度で、本来のコーチング(生徒の自主的・主体的な判断力・決定力・実行力を高めるよう工夫した言葉かけや取り組み)に基づく、生徒への温かな思いやりのある言葉遣いや行動を常に意識して行動するよう期待しています。

#### ○仲間、先生、相手、審判等にリスペクトrespectを示す場とします。

リスペクトとは、「尊敬すること。」「敬意を表すこと。」「価値を認めて心服すること。」です。

社会に出た場合、自分の周りにはいる方々へのこのリスペクトの心根があれば、大抵のことは円滑に進めることができます。

したがって、本大会はフットサルを通して、仲間、ご指導の先生、対戦相手、審判、大会関係者などに感謝してプレーをします。加えて、一人一人の生徒が自分自身の持っている全力を尽くすとともに、仲間と協力してゴールを目指し、ゴールを守る場となるよう期待しています。

# ごあいさつ



## 祈念 特別支援学校に学ぶ生徒のご多幸

大会会長 **不老安正**

(一般財団法人日本ライオンズ理事長)

私たち一般財団法人日本ライオンズは、3年前に設立しました。設立目的の一つとして、全国特別支援学校フットサル大会の開催を掲げ、今年から全国10地区でそれぞれの地区大会を催しました。

我が国では、全国の特別支援学校を網羅したスポーツの大会は、これまで開催されていませんでしたが、この全国特別支援学校フットサル大会は、普通学校に学ぶ生徒のスポーツ大会と同様、生徒同士の切磋琢磨により全国一を目指すスポーツ大会です。

私は、ここに参加した皆さんが現在学ばれている学校での生活とともに、卒業した後も豊かな人間関係の中で、一人一人の個性を認めてもらいながら、円滑に地域の中で生活することができればと願っております。このため、フットサルで鍛えた強い体、日々の練習で身につく頑張る力、仲間とつながるコミュニケーション力を大事にして、これからもより一層、幸せな生活を過ごしてほしいと重ねて願っております。

# 祝 辞



スポーツ庁長官 **室伏広浩**

第1回全国特別支援学校フットサル大会が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

スポーツ庁では、本年4月にスタートした第3期スポーツ基本計画に基づき、スポーツが生涯を通じて人々の生活の一部となることで、スポーツを通じた「楽しさ」や「喜び」の拡大、共生社会の実現など、一人一人の人生や社会が豊かになるという「スポーツ・イン・ライフ」を目指して、スポーツの振興に資するための施策に取り組んでいます。

このような中で今回初めて開催される本大会は、特別支援学校生徒のスポーツ参画を促進するとともに、スポーツを通じた共生社会の実現を図る上で大変意義深い大会と考えております。選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、全国から集まった仲間との交流の輪を大いに広げてください。

結びに、感染症対策を講じながら、本大会の開催に当たり御尽力された一般財団法人日本ライオンズをはじめとする関係の皆様にご心から感謝の意を表しますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

# 祝 辞



北海道知事 鈴木直道

第1回全国特別支援学校フットサル大会が札幌市で開催されますこと  
をお喜び申し上げますとともに、選手並びに関係の皆様のご来道を心  
から歓迎いたします。

選手の皆さんには、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、  
様々な制約のもとで練習に取り組まれていることと思いますが、日々  
積み重ねてきた努力の成果を存分に発揮され、ベストを尽くしていただ  
くとともに、全国から集まった仲間との交流を大いに深め、思い出  
に残る素晴らしい大会にさせていただきたいと思っております。

道では、障がいの有無にかかわらず、生涯にわたりスポーツに親し  
むことができる環境づくりを促進するとともに、パラスポーツを推進  
する人材、団体の育成に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力  
を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本大会の開催にご尽力された関係の皆様には深く敬意を表し  
ますとともに、本大会のご成功と選手の皆さんのご活躍を心からお祈  
り申し上げ、ごあいさついたします。

# 祝 辞



札幌市長 秋元克広

秋も一段と深まるこの季節に、この札幌の地において、記念すべき第1回となる「全国特別支援学校フットサル大会」が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

札幌市では、誰もが分け隔てなくスポーツに参加する機会を確保することが重要と考えており、共生社会の実現に向け、障がい者スポーツの普及振興に取り組んでいます。

このような中、全国各地の厳しい予選を勝ち抜いてこられた選手の皆様が札幌に集い日本一をかけて熱い戦いを繰り広げる姿は、多くの障がい者を元気づけることに加えて、市民の障がい者スポーツの理解促進へとつながる、大変意義深いものであると考えております。

選手の皆様におかれましては、日ごろの練習の成果を存分に発揮され、悔いのない勝負をしていただくとともに、試合後はフットサルを愛する仲間同士、交流を深めることで、本大会への参加が実り多きものとなれば幸いです。

結びに、開催に向けて準備を進められた役員、関係者の皆様の御尽力に深く敬意を表しますとともに、誰も怪我することなく、大会が大成功となりますことをお祈り申し上げます。

# 開 催 要 項

## 1 全国大会の概要

1 主 催 一般財団法人日本ライオンズ

2 後 援 スポーツ庁 北海道 札幌市 全国特別支援学校長会

### 3 全国大会

(1)開催期日 令和4年11月5日(土)

(2)会 場 競技会場:札幌市北ガスアリーナ 46(札幌市中央体育館)  
宿泊式典:京王プラザホテル札幌

(3)日 程 令和4年11月4日(金) 午後3時00分 開会式・抽選会  
令和4年11月5日(土) 午前9時30分 全国大会  
午後4時00分 表彰式・閉会式

(4)宿 泊 京王プラザホテル札幌  
札幌市中央区北5条西7丁目2-1 TEL:011-271-0111  
大会参加各校及び大会関係者

## 4 地区大会

(1)日 程 2022年7月~9月末までの間で、全国10地区において地区大会を開催すること。

(2)開催組織 各地区大会は、次の組織等が担当すること。

地区大会	ライオンズクラブ複合・担当	地区大会の担当組織	主管担当
西関東地区大会	330 石原 英司	関東知的障がい者サッカー連盟	木村純一
北海道地区大会	331 小野寺眞悟	公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会	鈴木重男
東北地区大会	332 岸 秀年	一般社団法人東北サッカー協会	天本清隆
東関東地区大会	333 川島 正行	関東知的障がい者サッカー連盟	木村純一
北信越地区大会	334 橋本 勝策	一般社団法人北信越サッカー協会	谷内浩仁
東海地区大会	334 橋本 勝策	名古屋オーシャンズ株式会社	富田晃司
関西地区大会	335 松岡 勲	関西知的障がい者サッカー連盟	芥川豊和
中国地区大会	336 福永 栄一	創志学園環太平洋大学サッカー部	桂 秀樹
四国地区大会	336 福永 栄一	一般社団法人四国サッカー協会	菅 英希
九州地区大会	337 識名 安信	一般社団法人沖縄県障がい者サッカー連盟	金城 充

## 5 出場資格等

(1)教育課程 特別支援学校学習指導要領に基づく教育課程で学ぶ特別支援学校等であること。

(2)チ ャーム 単独校生徒で編成されたチームであること。

(3)校長承認 各校は、校長の承諾の下で、1チームを参加すること。

(4)編 成 1チームの上限は、生徒8名、引率3名、計11名で編成すること。

(5)補 助 各地区大会出場校は、地区大会予算の範囲内で助成を受けることができること。

(6)地区大会 各地区大会は、各地区の状況を踏まえた大会要項の下で開催すること。

(7)全国大会 地区大会の優勝校は主催者が経費負担する全国大会に出場すること。

6 競技方法 国際サッカー連盟のフットサル競技規則に準ずるものとする。

競技規則の詳細は、全国大会要項及び各地域大会要項によること。

7 そ の 他 生徒の卒業後の就労・生活等に役立つよう、生徒の主体性を重んじる。



# 大会日程

## 11月4日(金)

11:00	第1陣 1台 5校 新千歳発、	京王プラザホテル札幌
13:00	第2陣 1台 5校 新千歳発、	京王プラザホテル札幌
14:15	・マッチコーディネーションミーティング:引率責任者 鈴木、吉田、沓澤 日程説明、大会ルール確認、参加選手の確認等	
14:45	京王プラザホテル札幌開会式会場に参加校集合	
15:00	開会式	
	・開会宣言	小野寺 眞 悟
	・国歌斉唱	
15:10	・大会長挨拶	不老 安 正
	・祝 辞	北海道知事 札幌市長 北海道特別支援学校長会会長
	・選手宣誓	北海道中札内高等養護学校生徒代表
15:40	・予選リーグ抽選会	
	・選手への激励・記念品贈呈	札幌北の杜ライオンズクラブ
	・閉式の辞	一般財団法人日本ライオンズ理事 川島 正 行
16:30	食事会・交流会	
	・各地区代表校キャプテンの挨拶	参加各校代表
17:30	終了 以後、参加校の自由時間	
18:00	日本ライオンズ理事会及び地区大会担当者合同会議	
20:00	同上の会議終了	

## ○11月5日(土)

07:00	朝食	
08:30	バスホテルを出発 1台に 5校+運営等、55名程度	
09:00	北海道学生サッカー連盟審判委員会、札幌創成高等学校	
09:30	第1ゲームチームは Bコートで練習開始	
09:40	・予選リーグ開始	
10:00	A,B,Cコート 第1試合開始 以後、15分間ランニングタイム、20分単位試合進行 各校は、適宜、昼食	
13:00	・ハーフタイムショー 札幌大谷中学校、大谷高等学校チアダンス部(引率 浜野麻子先生)	
13:20	・順位決定リーグ開始 A,Cコート 15分間ランニングタイム、20分単位試合進行 7-8位 9-10位	
13:40	3-4位 5-6位	
14:00	決勝戦 10分間-5分間-10分間	
14:30	・決勝リーグ終了	
14:50	・バス 北ガスアリーナを出発 15時頃 ホテル着	
15:50	閉会式会場に集合	
16:00	閉会式	
	・国歌斉唱	
	・成績発表	(一財)日本ライオンズ 331地区委員長 山崎 巖
	・表彰	
	・大会長挨拶	不老 安 正
	・次期開催地主管地区担当	金城 充
	・閉会宣言	一般財団法人日本ライオンズ理事 橋本 勝 策
16:35	日本ライオンズ理事・札幌北の杜 LC の退席	
16:40	交流食事会(参加校生と及び引率者、各地区大会担当者等の参加) ・参加校校歌の交換と感想等	
17:30	終了	

## 11月6日(日)

区分	事項等
07:00	朝食
08:00	バスホテルを出発

## 競 技 規 則

- ◎ 原則として、(公財)日本サッカー協会制定のフットサル競技規則を適用する。
- ① 本大会は、全国 10 地区の代表校全 10 校にて実施する。
  - ② ボールは、4 号フットサルボールを使用する。
  - ③ 選手の交代は自由である。試合開始前に選手全員が審判に用具のチェックを受け、試合中の申し出は不要とする。交代時は、自陣ベンチ付近にてピッチ内の選手が完全にピッチの外に出てから次の選手がピッチ内に入る。また感染対策としてビブスの受け渡し、着用はなしとする。このため監督は責任をもって、選手交代の管理監督を行う。
  - ④ キックインは、ボールがピッチから出た地点のサイドライン上から静止したボールを 4 秒以内に蹴る。相手競技者はボールから 5m以上離れる。
  - ⑤ ゴールクリアランスは、ゴールキーパーがペナルティエリア内から 4 秒以内に実施する。相手競技者はキーパーからボールがリリースされるまでペナルティエリア内に入ることが出来ない。
  - ⑥ キックインから直接ゴールは出来ない。直接ゴールした場合は、ゴールクリアランスから再開する
  - ⑦ キックイン、フリーキック等による再開する際は、相手競技者は 5m以上離れる。
  - ⑧ ファイブファウルは、決勝戦のみ適用する。この場合、前、後半それぞれ各チームの累積ファウル 6 つ目からファウルの起きた地点、もしくは第 2 ペナルティマークのどちらからを選択し直接フリーキックを行う。この場合、ファウルをしたチームの選手は、GK を除きボールとゴールラインの間に位置することはできない。
  - ⑨ 試合時間は、大会本部が示した所定の時間のランニングタイム方式で行う。所定の時間は以下のとおり。
    - ・予選リーグ及び順位決定戦(決勝戦、両リーグ1位同士以外)…15 分 1 本
    - ・決勝戦、両リーグ1位同士…10 分ハーフ、前後半実施
  - ⑩ 決勝戦の前、後半のコートチェンジは、感染対策のために行わない。
  - ⑪ 順位の決定は以下のとおりとする。
    - 1、勝ち点(勝利…3点、引分…1点、敗北…0点)
    - 2、得失点差(総得点 - 総失点)
    - 3、総得点が多いチーム

#### 4、当該チームの成績

#### 5、抽選(コイントス)

- ① 3位及び優勝の順位決定戦が同点の場合は、両チーム3名の PK 方式を実施し、勝敗を決める。
- ② タイムアウトは適用しない。
- ③ 安全面を考慮し、対人場面でのスライディングタックルを禁止する。なお、危険行為等が起きた際は、その場から直接フリーキックにて再開する。
- ④ バックパスルールは競技規則通りに適用する。
- ⑤ 退場処分は、レッドカードもしくは1試合2度のイエローカードによるものとするが、次の試合には累積しない。退場後の選手の補充は競技規則に則るものとする。
- ⑥ 選手は、同色のユニホームを着用する。ユニホームがない場合、又は両チーム同色の場合は、各チームのビブス(各チームはユニホームと色が異なるビブスを持参すること)の着用により対処する。
- ⑦ 出場選手は必ずレガースを着用することとする。
- ⑧ ネックレス、指輪、ピアスなどの装飾品を装用することは、禁止とする。ヘッドギアやフェイスマスク、膝や肘のサポーターは柔らかくパッドの入ったものとする。眼鏡を着用する際は、スポーツメガネ、又はゴーグル等でカバーすること。いずれの場合もチームの第1試合の前に大会本部の承認を得ることとする。
- ⑨ ベンチには大会に登録された選手、スタッフのみが入れるが、感染症対策で大会に登録された監督のみ、交代指示等のコーチングを許可する。それ以外のコーチ、選手の発声等は基本禁止とする。

## 運 営 組 織

大会長	不老 安 正	(一般財団法人日本ライオンズ理事長)
副大会長	小野寺 眞 悟	(一般財団法人日本ライオンズ副理事長)
実行委員長	鈴木 重 男	(公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会)

### ○総務委員会 2階での受付、館内整理・警備、昼食の配食等

委員長 片山 雅 裕(札幌北の杜ライオンズクラブ)  
札幌北の杜ライオンズクラブの皆様

### ○競技委員会 会場整備、大会日程、競技ルール等、試合組合・抽選会、競技の運営

委員長 吉田 順 省 (エスポラーダ北海道)  
エスポラーダ北海道の皆様

### ○審判委員会 審判業務

委員長 沓 澤 整 治 (公益財団法人北海道サッカー協会)  
委 員 北海道学生サッカー連盟審判委員会

### ○移動・宿泊委員会 宿泊、各校の移動、食事会、体温検査、選手の支援等

委員長 野 呂 い ず み (株市会社 t-life パートナース)  
委 員 湯 佐 拓 也 (式典・交流会担当) (京王プラザホテル札幌)  
委 員 林 直 樹 (宿泊担当) (京王プラザホテル札幌)

### ○進行委員会 開会式・閉会式・食事会・交流会進行、競技進行、アナウンス原稿の作成等

委員長 東海林 博 雄 (社会福祉法人長沼陽風会)  
委 員 五十嵐 寛 (社会福祉法人長沼陽風会) 海 田 健 (北海道南幌養護学校)  
委 員 安 藤 渚 阿 部 莉 音 (エスポラーダ北海道)

### ○救護・トレーナー委員会 救護、新型コロナ感染対策全般

委員長 岡 田 千 景 (医療法人社団明日佳)  
委 員 中 瀬 愛 菜 (医療法人社団明日佳)

### ○プログラム作成委員会 大会プログラムの制作、大会記念誌の制作

委員長 木 村 健 太 郎  
印 刷 札幌福祉印刷

### ○ボランティア支援 大会運営・競技補助等、ハーフタイムショー

教諭 鎗 木 正 彦 (札幌創成高等学校)  
札幌創成高等学校サッカー部の皆様  
教諭 浜 野 麻 子 (札幌大谷高等学校)  
札幌大谷中学校、高等学校チアダンス部の皆様

## 競技スケジュール

○予選リーグ 9:40～ ※15分1本のランニングタイムで行う。(Aブロック=Aコート、Bブロック=Cコート)

Aブロック

	あ校	い校	う校	え校	お校
あ校		①	⑥	⑧	③
い校			④	⑩	⑦
う校				②	⑨
え校					⑤
お校					

Bブロック

	か校	き校	く校	け校	こ校
か校		①	⑥	⑧	③
き校			④	⑩	⑦
く校				②	⑨
け校					⑤
こ校					

9:40～	①試合
10:00～	②試合
10:20～	③試合
10:40～	④試合
11:00～	⑤試合
11:20～	⑥試合
11:40～	⑦試合
12:00～	⑧試合
12:20～	⑨試合
12:40～	⑩試合

※順位決定について  
 予選リーグについては以下の順により決定。  
 ①勝ち点（勝3点、引き分け1点、負0点）  
 ②得失点差（総得点－総失点）  
 ③総得点  
 ④当該チームの成績  
 ⑤抽選（コイントス）

○順位決定戦 13:20～ ※15分1本のランニングタイムで2コートにて行う。(Aコート、Cコート)

	Aコート	Cコート
13:20～	A5位×B5位	A4位×B4位
13:40～	A3位×B3位	A2位×B2位

※順位決定について  
 同点の場合は両チーム3名によるPK戦で決定。

○決勝戦 14:00～ ※20分ハーフのランニングタイムでBコートにて行う。(10分-5分-10分)

14:00～	A1位×B1位
--------	---------

※順位決定について  
 同点の場合は両チーム3名によるPK方式により決定。

順位	Aブロック	Bブロック
1位		
2位		
3位		
4位		
5位		

# 北海道中札内高等養護学校

〒089-1345 北海道河西郡中札内村東5条1-8

全校生徒122人  
部員 7人

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 成田憲昭



部長 江原徳明



顧問 菊地 勲



顧問 田中和賢



顧問 坪内 駿



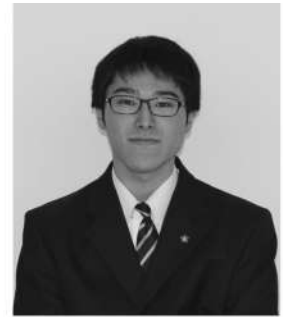
辻 愛翔



川村太陽



小林昂輝



広富周真



畑山 翔



西尾響輝



塩谷壮琉

背番号	位置	名 前	学年	身 長	体 重	特 徴
1	GL	辻 愛翔	高3	169	80	頼れるキャプテン。セービングが得意
6	FP	川村 太陽	高3	167	55	最後まで走り続ける体力が持ち味
8	FP	小林 昂輝	高3	172	65	安定感抜群の守備力
10	FP	広富 周真	高3	172	64	冷静に判断しプレーを選択できる
11	FP	畑山 翔	高2	168	61	トリッキーなプレーが得意
12	FP	西尾 響輝	高2	165	49	チームナンバーワン成長株。努力家
14	FP	塩谷 壮琉	高1	166	55	足元の技術に定評あり。得点も取れる



昭和58年に開校した本校は、農業王国である十勝の大きな期待をいただきながら、緑あふれる中札内村で学びをスタートさせました。寄宿舍のある本校には、十勝管内だけではなく管外からも多くの生徒が学んでいます。職業学科5学科（農業、窯業、木工、工業、家庭総合）と普通科のある学校です。「心豊かに生きる力を育てる」を学校教育目標に、中札内村をはじめとする

地域を学びの場所として、地域の方々に支えられ、校内外で様々な経験を積みながら学びを深めています。



◆ユニフォーム◆				
	FP 正	副	GL 正	副
シャツ	イエロー	水色	グレー	グレー
ショーツ	ブラック	ブラック	グレー	グレー
ソックス	イエロー	ブラック	グレー	グレー

### 北海道大会成績

#### ▼ブロックリーグ

- 8-0 千歳高等支援学校
- 5-0 今金高等養護学校
- 3-1 市立札幌豊明高等支援学校

#### ▼決勝トーナメント

- 準決勝 ○2-0 札幌高等養護学校
- 決 勝 ○4-1 札幌あいの里高等支援学校



# 秋田県立ゆり支援学校

〒015-0085 秋田県由利本荘市水林456-3

全校生徒113人  
部員 11人

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 石井真



コーチ 吉田卓也



マネージャー 横山友香



柴田直輝



横山裕也



遠藤陽太



三浦大幹



菅原幸紀



佐藤勇斗



土田理久哉



越川北翔

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	柴田 直輝	高3	174	58	絶対的守護神。東北の壁になれるか？
4	FP	横山 裕也	高3	166	52	ディフェンス職人。走り回ります！
5	FP	遠藤 陽太	高3	154	46	駆け回る俊足プレーヤー
7	FP	三浦 大幹	高1	179	98	心やさしい大型ディフェンダー
8	FP	菅原 幸紀	高3	169	54	粘りの守備。ここぞのシュートも魅力
9	FP	佐藤 勇斗	高1	166	69	次期エース。得点もアシストも狙う！
10	FP	土田 理久哉	高3	171	51	頼れるキャプテン。チームの柱！
11	FP	越川 北翔	高3	167	50	東北大会得点王。狙え、ごっつあんゴール！





ゆり支援学校は、秋田県の沿岸南部、出羽富士とよばれる鳥海山の麓にあります。小学部34名、中学部32名、高等部47名の全校児童生徒113名が在籍しています。秋田県の特別支援学校で唯一のコミュニティスクールを有し、地域とともに「自立と社会参加」という学校教育目標の達成に向けて教育活動を行っています。

サッカー部は9月に行われた東北大会で優勝し、今大会でも優勝を目指しています。



◆ユニフォーム◆				
	FP 正	副	GL 正	副
シャツ	ブラック	ネイビー	シルバー	グリーン
ショーツ	シルバー	ネイビー	ブラック	グリーン
ソックス	ネイビー	ネイビー	ピンク	イエロー

### 東北大会成績

#### ▼第1ラウンド

○5-2 青森県立八戸高等支援学校

○6-0 秋田県立栗田支援学校

#### ▼第2ラウンド

○5-0 青森県立八戸高等支援学校

○4-1 秋田県立栗田支援学校



# 千葉県立特別支援学校流山高等学園

本校 〒270-0135 千葉県流山市野々下2丁目496-1 全校生徒282人  
 第二キャンパス 〒270-0145 千葉県名都借140 部員 13人

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 小澤駿一



顧問 小川将司



顧問 藤田貴久



顧問 加藤夏陽



顧問 海口みなみ



荻野泰幸



福元響毅



小牧悠人



伊藤龍聖



富永公平



澤田亮太



中村俊斗



本田龍馬

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	荻野 泰幸	高1	179	68	味方を鼓舞するコーチングとセービングが持ち味
3	FP	福元 響毅	高3	164	58	守備の要。頼れるチームのキャプテン
4	FP	小牧 悠人	高3	173	64	テクニックが持ち味の貴重なレフティー
5	FP	伊藤 龍聖	高2	171	61	ガッツあるディフェンスでチームを助ける
7	FP	富永 公平	高2	163	53	スピードとテクニックを生かしたドリブルが持ち味
8	FP	澤田 亮太	高2	158	50	正確なキックと裏への抜けだして攻撃を組み立てる
9	FP	中村 俊斗	高2	170	57	チーム1の得点感覚でゴールを量産
10	FP	本田 龍馬	高3	164	54	強烈なシュートでどこからでもゴールを狙う



知的障がい者を対象とし、職業に関する専門学科を設置する高等部のみの特別支援学校です。平成9年4月に千葉県初の高等養護学校として開校し、本年度で創立26年目となっています。

本校の特色は障がいがある人のキャリア発達支援を重視しています。キャリア発達支援とは「自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくことができる過程」の支援であります。

そのために「必要な資質・能力の着実な定着」と「自分の人生を自分で決め、行動できる生徒の育成」を目指しています。



◆ユニフォーム◆

	FP 正	副	GL 正	副
シャツ	パープル	レッド	オレンジ	グレー
ショーツ	ネイビー	ブラック	ブラック	ブラック
ソックス	パープル	レッド	オレンジ	グレー

関東大会成績

▼東関東ブロックリーグ

- 7-1 市原特別支援学校つるまい風の丘分校
- 7-2 茨城県立鹿島特別支援学校

# 東京都立羽村特別支援学校

〒205-001 東京都羽村市五ノ神319-1

全校生徒459人  
部員 17人

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 鈴木貴雄



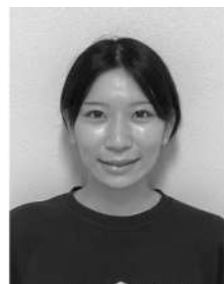
顧問 松田豊貴



顧問 眞下大佑



顧問 恵 勇太



顧問 河村歩実



佐々木 悠真



谷脇大樹



榎戸来夢



永野海翔



望月尚也



織田玲音



船木辰徳



リンドーフ ジェイク 健太郎

背番号	位置	名 前	学年	身 長	体 重	特 徴
12	GL	佐々木 悠真	高1	163	66	的確なコーチングとチームのムードメーカー
11	FP	谷脇 大樹	高3	非公表		チームのエース！左足のスペシャリスト
8	FP	榎戸 来夢	高1	171	60	左右両足から繰り出される強烈なシュート
14	FP	永野 海翔	高3	非公表		左右のポジションをこなす名パサー
19	FP	望月 尚也	高1	157	43	縦横無尽にコートを走り回る点取り屋
2	FP	織田 玲音	高3	非公表		チームに安心感を与える頼れる存在
10	FP	船木 辰徳	高2	167	62	強いフィジカルとマンツーマンディフェンス
17	FP	リンドーフ・ジェイク・健太郎	高1	183	64	テクニックとパワーをあわせ持つ点取り屋



都立羽村特別支援学校は、昭和48年に開校した知的障害のある児童・生徒のための特別支援学校です。

教育目標として知識・技能を身に付け、豊かな心と健やかな身体を養い、学び続ける意欲と態度を育てる。

自らの能力を発揮して、新たな課題を解決しようとする態度を育てる。

社会の中でより良く暮らし働く態度を育み、自分らしく生きる力を育てることを掲げています。

「シンプル」な伝え方で、子供たち自身の安心をサポートします。



◆ユニフォーム◆				
	FP 正	副	GL 正	副
シャツ	エンジ	ホワイト	グリーン	エンジ
ショーツ	エンジ	ホワイト	エンジ	エンジ
ソックス	エンジ	ホワイト	エンジ	エンジ

### 関東大会成績

#### ▼西関東ブロックリーグ

○5-0横浜市立日野中央高等特別支援学校

○12-2東京都立青峰学園

△2-2東京都立志村学園

得失点差で優勝



# 愛知県立名古屋聾学校

〒464-0021 愛知県名古屋市千種区鹿子殿21-1

全校生徒87人  
部員 11人

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 筒井 舞



顧問 塩澤直也



顧問 早川智基



山田朱帆



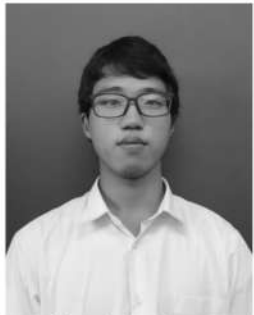
竹元愛梨



榊原莉桜香



春山貴丸



板倉大楓



大谷亮輔



加藤 豪



高瀬裕規

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	山田 朱帆	高3	170	57	どんなシュートも止められるゴレイロです！
2	FP	竹元 愛梨	専1	非公表		男子に負けないフィジカルが持ち味です！
13	FP	高瀬 裕規	専1	170	57	視野が広くスペースを使う動きが得意！
4	FP	榊原莉桜香	中2	非公表		本番でも落ちないテクニックとスタミナ
5	FP	春山 貴丸	専1	174	64	試合で発揮する闘志あふれるプレーが魅力！
7	FP	板倉 大楓	専1	167	58	スピードには自信がある守備型プレイヤー
9	FP	大谷 亮輔	専1	170	60	誰よりも速く駆け抜けるスピードスター！
10	FP	加藤 豪	専1	168	62	攻守の要となる中心プレイヤー！



本校は、愛知県名古屋市の緑豊かな東部に位置し、中学部、高等部本科・専攻科を設置する創立121年を迎えた歴史と伝統のある聾学校です。

校訓「自らを磨き 自らに克つ」の下、中学部は「共に学び、共に進む」、高等部は「自分、探求。」をスクールポリシーに掲げ、社会自立を目指し、基礎学力の向上と職業教育に力を注いでいます。部活動も盛んに行われ、目的をもった仲間と共に切磋琢磨しながら日々活動に取り組んでいます。

た仲間と共に切磋琢磨しながら日々活動に取り組んでいます。



◆ユニフォーム◆				
	FP 正	副	GL 正	副
シャツ	レッド	イエロー	イエロー	レッド
ショーツ	レッド	レッド	レッド	レッド
ソックス	レッド	レッド	レッド	レッド

### 東海大会成績

- ▼1回戦
- 12-0 愛知県立春日井高等特別支援学校B
- ▼2回戦
- 3-1 岐阜県立西濃高等特別支援学校
- ▼準決勝
- 3-1 三重県立特別支援学校伊賀つばさ学園
- ▼決勝
- 1-0 愛知県立春日井高等特別支援学校A



# 石川県立いしかわ特別支援学校

〒920-3116 石川県金沢市南森本町リ1-1

全校生徒439人  
部員 12人

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 原 崇史



主事 古河義之



顧問 柳橋常雄



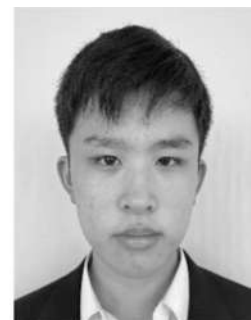
塚原明生



松井 脩



片糸平治



中林滉生



飯島 蓮



村坂康志



中嶋健太



武田圭太

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GK	塚原 明生	高2	177	74	立ちはだかるいしかわの壁
2	FP	松井 脩	高1	168	49	チーム1のサッカー愛
3	FP	片糸 平治	高3	172	59	見逃せない可能性
4	FP	中林 滉生	高2	179	64	縁の下の力持ち
5	FP	飯島 蓮	高2	168	46	空間を切り裂くドリブラー
6	FP	村坂 康志	高3	174	72	冷静な情熱家
7	FP	中嶋 健太	高3	164	50	優しい大黒柱
8	FP	武田 圭太	高3	167	57	高性能なアンテナ

応援メンバー：横川裕一郎





本校は、石川県で初めてとなる肢体不自由と知的障害の二つの障害種に対応する総合型の特別支援学校として開校し、今年度で17年目を迎えました。本校の校章は、地域に多くみられる

「桜」をモチーフに、中心に子ども達の心豊かな自立を意味する「i」を5つのハートが囲んでいます。温かなまなざしの中で、夢やいきがいを見つけ、「可能性に挑戦」のスローガンのもと、自分らしく心豊かに生きていくことを目指しています。



◆ユニフォーム◆

	FP 正	副	GL 正	副
シャツ	ブルー	ホワイト	イエロー	グリーン
ショーツ	ブルー	ホワイト	イエロー	グリーン
ソックス	ブルー	ホワイト	ブラック	グリーン

北信越大会成績

▼リーグ戦

- 3-1 石川県立明和特別支援学校
- 7-0 石川県立小松特別支援学校
- 3-1 富山県立富山高等支援学校



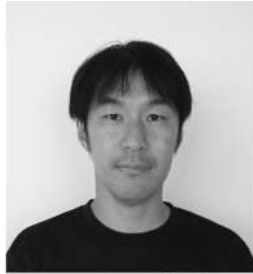
# 大阪府立なにわ高等支援学校

〒556-0027 大阪府大阪市浪速区木津川2-3-30 全校生徒141人  
部員 12人

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 戸西寿和



コーチ 野間幹生



コーチ 北本一輝



兵頭汰一郎



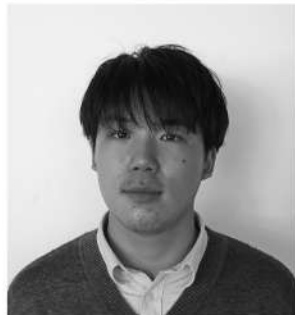
松田海登



木村 凌



高内康成



大屋 煎



武田稜久



池元翔也



筑紫 隼

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	兵頭汰一郎	高2	非公表		頼りになるゴレイロ
2	FP	松田 海登	高3	同上		勢いは誰にも負けません
6	FP	木村 凌	高2	同上		熱い気持ちがあふれるプレイヤー
7	FP	高内 康成	高1	同上		左右のシュートが魅力
9	FP	大屋 煎	高3	同上		関西MVPプレイヤー
10	FP	武田 稜久	高3	同上		攻守に欠かせない選手
14	FP	池元 翔也	高3	同上		流れを変えるムードメーカー
18	GL/FP	筑紫 隼	高3	同上		堅実なプレーが魅力



本校は平成27年に大阪市立なにわ高等特別支援学校として開校し、平成28年4月に大阪府に移管して現在の校名となりました。

職業学科を設置して入学者選抜を実施する主に知的障がいのある生徒が通う高等部単独の支援学校です。

卒業後に企業等の就労を実現して社会参加・自立と豊かな生活の獲得をめ

ざしています。クラブ活動では、サッカー部、陸上部、卓球部、水泳部、バスケットボール部が全国大会出場を果たしています。



◆ユニフォーム◆

	FP 正	副	GL 正	副
シャツ	水色	ホホワイト	グリーン	グレー
ショーツ	水色	ホホワイト	グリーン	グレー
ソックス	水色	ブルー	グリーン	グレー

関西大会成績

▼予選リーグDブロック

○4-3兵庫県立東はりま特別支援学校

○9-0京都府立城陽支援学校

▼決勝トーナメント

準決勝 ○5-0奈良県立ろう学校

決勝 ○0-0奈良県立高等養護学校  
(PK3-2)



# 島根県立松江養護学校乃木校舎

〒690-0046 島根県松江市乃木福富町733-2

全校生徒 83人  
部員 8人

## TEAM STAFF & PLAYER



総括責任者 木次雄作



監督 森田 周



コーチ 古瀬知美



秦美月祈



坂田琉星



松田理音



森脇聡哉



飯塚翔矢



土屋俊喜



村松斗也



矢壁史穩

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
1	GL	秦美 月祈	高3	177	71	勇敢なプレーと声かけでチームを鼓舞する
2	FP	坂田 琉星	高3	164	50	冷静沈着。チームをまとめるキャプテン
3	FP	松田 理音	高2	非公表		得点源。パワフルなシュートが魅力
4	FP	森脇 聡哉	高1	同上		身体を張ったディフェンスが持ち味
5	FP	飯塚 翔矢	高1	160	60	絶対に最後まであきらめないプレーが魅力
6	FP	土屋 俊喜	高1	157	53	ゴール前でのポジショニングが秀逸
7	FP	村松 斗也	高1	163	46	攻撃の起点。彼からすべての攻撃が始まる
8	FP	矢壁 史穩	高1	174	50	粘り強く相手に食らいつくディフェンス



本校は、今年度「#もっと! まつよう」を合言葉に、『地域との協働』に力を入れ、松江養護学校をもっと地域に知ってもらおうと、新しい取組をどんどん進めています。そういった意味でも、フットサル大会では全国優勝を果たし、松江市だけでなく、島根県、全国に松江養護学校の名前を知ってもらおうと一丸となって試合に臨みます。



◆ユニフォーム◆				
	FP 正	副	GL 正	副
シャツ	サックス	ホワイト	グリーン	オレンジ
ショーツ	サーフブルー	ホワイト	グリーン	オレンジ
ソックス	サックス	ホワイト	グリーン	オレンジ

### 中国大会成績

#### ▼予選リーグAブロック

- 12-1 岡山県立倉敷琴浦高等支援学校
- 7-0 松江養護学校川津校舎

#### ▼決勝

- 8-2 島根県立益田養護学校



# 香川県立香川東部養護学校

〒769-2302 香川県さぬき市長尾西475

全校生徒147人

部員 17人(男子11人 女子6人)

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 宮本 覚



コーチ 西川一平



コーチ 沼田 慧



丸田和也



東山己輝



松村 大



国元勇磨



梅林龍弥

背番号	位置	名前	学年	身長	体重	特徴
3	FP	丸田 和也	高3	161	42	粘り強く泥臭い守備で相手の攻撃の芽を摘む
4	FP	松村 大	高2	161	55	持ち前の嗅覚でゴール前のチャンスを演出
5	FP	国元 勇磨	高1	169	56	運動量なら誰にも負けない自信あり
7	FP	梅林 龍弥	高1	174	57	広い視野で隙を突くオールラウンダー
8	GL	東山 己輝	高2	170	70	その両腕で勝利を手繰り寄せる守護神



本校は、小学部、中学部、高等部を設置する知的障害児を対象とする学校です。本県東部地域唯一の特別支援学校として、肢体不自由を併せ有する児童生徒も学んでいます。今年は開校45周年、「明るく たのしく のびのびと」の校訓のもと、子どもたちも教職員も毎日ワクワク、ドキドキ、時にはハラハラしながら、一人一人の笑顔があふれる明るい学校づくりに取り組んでいます。自分の可能性を信じて、ガンバレ！東部フットサルチーム！

はハラハラしながら、一人一人の笑顔があふれる明るい学校づくりに取り組んでいます。自分の可能性を信じて、ガンバレ！東部フットサルチーム！



◆ユニフォーム◆				
	FP 正	副	GL 正	副
シャツ	グリーン/ネイビー	ホワイト	FPと同じ	
ショーツ	ネイビー	ホワイト	同上	
ソックス	ホワイト	ブルー	同上	

### 四国大会成績

#### ▼リーグ戦

○3-1 愛媛県立今治特別支援学校

○4-1 徳島県立みなと高等学園



# 鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校

〒892-0861 鹿児島県鹿児島市東坂元3丁目28-1

全校生徒89人  
部員 14人

## TEAM STAFF & PLAYER



監督 坂元暢泰



顧問 宮地正敏



コーチ 古菌功詞郎



下鶴掛夢



緒方静志郎



下之菌祐弥



馬渡飛鳥



溜 耕心



岩下大和



坂本 絆



小才天太

背番号	位置	名 前	学年	身 長	体 重	特 徴
1	FP	下鶴 掛夢	高3	168	55	ゲームを操る薩摩の羅針盤
2	FP	緒方 静志郎	高3	169	87	場外への圧倒的なディフェンス
3	GL	下之菌 祐弥	高3	179	88	気迫のビッグセーブ。薩摩の守護神
4	FP	馬渡 飛鳥	高3	163	52	サイドラインのペテン師
5	FP	溜 耕心	高3	166	72	チームのホットステーション
7	FP	岩下 大和	高2	166	57	変幻自在の守り人
9	FP	坂本 絆	高2	163	60	冷静沈着にゴールを狙う薩摩の獅子
10	FP	小才 天太	高2	165	64	ウマな娘に全力疾走





本校は、知的障害のある生徒の社会自立を目指し、職業教育を中心とした高等部のみを設置した本県で唯一の特別支援学校として、平成24年に開校し、本年度で11年目となります。

サッカー部は開校時に創部され、これまでに全国特別支援学校サッカー大会で第3位など、輝かしい成績を残しており、本年度は、鹿児島県知的障害者サッカー連盟の古菌氏及び4人の本校職員の指導の下、14人の部員が週3回の練習に励んでいます。

校職員の指導の下、14人の部員が週3回の練習に励んでいます。



◆ユニフォーム◆

	FP 正	副	GL 正	副
シャツ	ライトブルー	レッド	イエロー	オレンジ
ショーツ	ネイビー	ネイビー	イエロー	オレンジ
ソックス	ネイビー	レッド	イエロー	オレンジ

九州大会成績

▼準決勝

○6－6 沖縄県立中分農林高等支援学校  
(PK3－2)

▼決勝

○9－0 沖縄県立沖縄高等特別支援学校

# 競技会会場図 11/5 8:30バス出発 9:30競技開始

フロアガイド

3階  
各校休憩席

陽風堂  
パン

2階 競技  
フロア

1階

創成高校

大谷高校  
審判室

役員席  
日本ライオンズ  
各地区担当者  
北の杜LC  
各校校長等

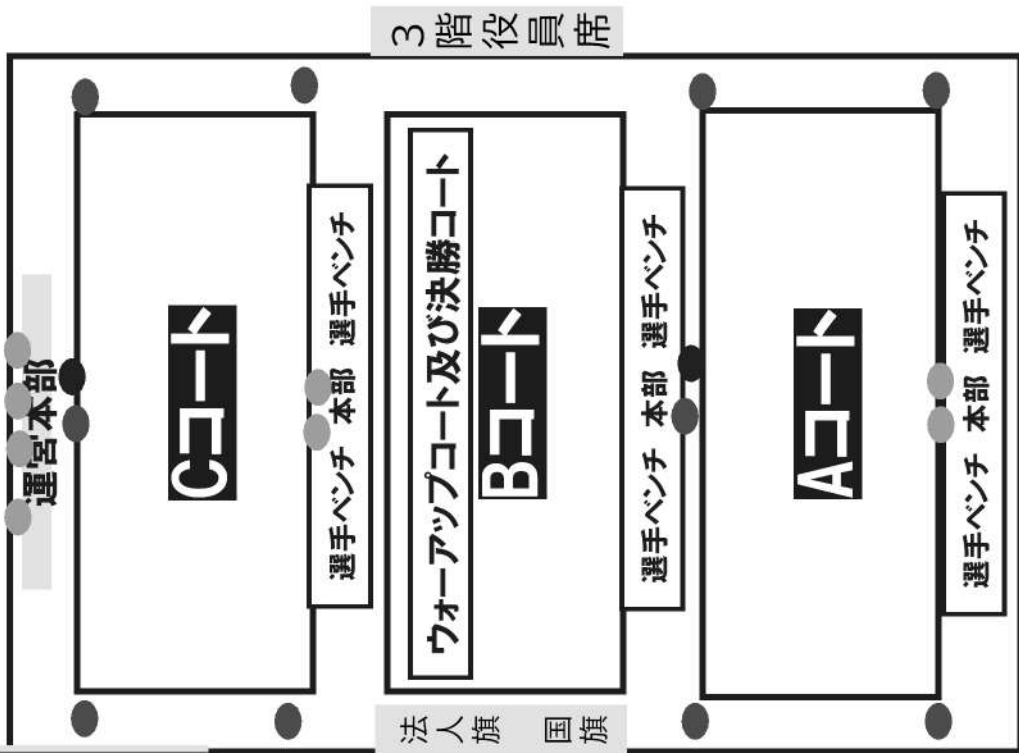
弁当  
受渡所

創成高の配置

- ボールボーイ
- フロアモップ
- 本部補助員

3階観客席 (奥から)  
1ブース2校  
北海道・東北  
東・西関東  
北信越・東海  
関西・中国  
四国・九州  
北の杜LC

札幌北の杜LC : 2階受付、弁当配食、館内見回等  
創成高校 : 1階玄関受付、運営補助等



## 開会式・閉会式次第等

### 第1回全国特別支援学校フットサル大会 開会式 11/4 15:00

開会式次第

- 15:00
  - ・開会宣言 小野寺眞悟
  - ・国歌斉唱
  - ・大会長挨拶 不老 安正
  - ・祝辞 北海道知事  
札幌市長  
特長会長
  - ・選手宣誓 中札高養代表  
知事、市長、校長 退席
- 15:40
  - ・予選リーグ抽選会
  - ・選手への激励・記念品贈呈  
北の杜LC
  - ・閉会の辞 川島正行
- 16:30 食事会
- 17:30 食事会終了 各校自由時間
- 18:00 理事会及び担当者等合同会議

### 第1回全国特別支援学校フットサル大会 閉会式 11/5 16:00

- 15:50 閉会式会場に集合
- 16:00 閉会式
  - ・国歌斉唱
  - ・成績発表 山崎 巖
  - ・表彰
  - ・大会長挨拶 不老安正
  - ・次期開催地主管地区担当 金城 充
  - ・開式宣言 橋本勝策
- 16:35 日本ライオンズ理事、北の杜LC 退席
- 16:40 生徒等、日本ライオンズ等に 感謝の拍手
- 17:30 学校交流食事会 終了 自由時間

充

# 全国大会出場校 &各地区大会出場校

赤字:地区優勝、全国出場校  
紺字:地区出場校

## 北海道地区 北海道中札内高等養護学校

- 北海道帯広養護学校
- 北海道高等聾学校
- 北海道小樽高等支援学校
- 市立札幌みなみの杜高等支援学校
- 北海道千歳高等支援学校
- 北海道札幌あいの里高等支援学校
- 市立札幌豊明高等支援学校
- 北海道白樺高等養護学校
- 北海道新篠津高等養護学校
- 北海道札幌高等養護学校
- 北海道今金高等養護学校
- 北海道伊達高等養護学校
- 北海道函館高等養護学校
- 北海道紋別高等養護学校

## 東北地区 秋田県立ゆい支援学校

- 秋田県立栗田支援学校
- 青森県立八戸高等支援学校

## 西関東地区 東京都立羽村特別支援学校

- 東京都立青峰学園
- 東京都立永福学園
- 東京都立南大沢学園
- 東京都立志村学園
- 東京都立府中けやきの森学園
- 横浜市立日野中央高等特別支援学校

## 北信越地区 石川県立いしかわ特別支援学校

- 富山県立富山高等支援学校
- 石川県立明和特別支援学校
- 石川県立小松特別支援学校

### 中国地区

## 島根県立松江養護学校 乃木校舎

- 岡山県立倉敷琴浦養護学校
- 島根県立益田養護学校
- 島根県立松江養護学校川津校舎
- 島根県立松江養護学校安来分教室
- 島根県立出雲養護学校

### 東関東地区

## 千葉県立特別支援学校 流山高等学園

- 千葉県立市原特別支援学校つるまの丘分校
- 千葉県立市川大野高等学園
- 茨城県立水戸高等特別支援学校
- 茨城県立日立特別支援学校
- 茨城県立常陸太田特別支援学校
- 茨城県立鹿島特別支援学校

### 東海地区

## 愛知県立名古屋聾学校

- 岐阜県立西濃高等特別支援学校
- 岐阜県立清流高等特別支援学校
- 三重県立特別支援学校伊賀つばさ学園
- 愛知県立大府もちのき特別支援学校
- 愛知県立春日井高等特別支援学校

### 関西地区

## 大阪府立なにわ高等支援学校

- 大阪府立たまがわ高等支援学校
- 大阪府立吹田支援学校
- 大阪府立泉北高等支援学校
- 兵庫県立のじぎく特別支援学校
- 兵庫県立高等特別支援学校
- 兵庫県立東はりま特別支援学校
- 兵庫県立北はりま特別支援学校
- 京都府立城陽支援学校
- 京都府立八幡支援学校
- 京都府立舞鶴支援学校
- 奈良県立高等養護学校
- 奈良県立ろう学校

### 四国地区

## 香川県立香川東部 養護学校

- 徳島県立みなと高等学園
- 愛媛県立今治特別支援学校

### 九州地区

## 鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校

- 大分県立大分支援学校
- 沖縄県立中部農林高等支援学校
- 沖縄県立沖縄高等特別支援学校
- 沖縄県立やえせ高等支援学校
- 沖縄県立宮古特別支援学校